

令和6年度 上越市少年野球大会内規（大会特別規則及び注意事項）

1 適用規則について

- (1) 本大会内規によるほかは、「2024年度公認野球規則」「全日本野球連盟競技者必携」による。
- (2) グラウンドルールは、当日審判より伝達する。

2 試合回数について

- (1) 試合は5回とし、試合開始後1時間20分を過ぎて新しい回に入らない。ただし、同点の場合時間内であれば、タイブレイク方式を実施する。（無死1・2塁・継続打順からスタート）
- (2) 準決勝及び決勝は7回とし、試合開始後1時間40分を過ぎて新しい回に入らない。
 - ・準優勝で同点の場合、時間内であれば、タイブレイク方式を実施する。
 - ・決勝戦で同点の場合、タイブレイク方式を実施し時間に関係なく勝敗を決する。（無死1・2塁・継続打順からスタート）

3 コールドゲームについて

- (1) 5回戦は3回以降10点差とする。準決勝及び決勝は5回以降7点差とする。
- (2) 降雨などによる場合、5回戦は3回、準決勝及び決勝は5回で試合成立とする。試合成立以前の中止については、再試合とする。

4 抽選について

- (1) 決勝戦以外、上記試合方法で決着がつかない場合、最終出場選手18名で抽選を行い、勝敗を決する。
- (2) 抽選は、両チームの選手が本塁を挟んで向かい合い、整列して次のように行う。
 - ①審判員は抽選棒が1本ずつ入った18袋の封筒を先攻チームから打撃順で交互に選ばせる。
 - ②18人全員が選り終わったら、審判員はチーム別に回収し開封する。
 - ③朱印がついた棒が5本以上のチームを勝ちとする。

5 投手について

- (1) 2・3年生の野球部員、または硬式野球チームに所属する選手は、**1人3イニング**までとする。
- (2) (1)に該当しない選手は、イニングの制限なしで投手をすることができる。
※球数制限 大会中の1日の球数・・・100球
- (3) 小学校6年生が投手の場合は、変化球を投げることを禁止する。
※球数制限 大会中の1日の球数・・・70球以内

6 服装・用具について

- (1) 選手は着帽し、ユニフォームまたは、運動着（チームで統一されたもの）を着用すること。また、背番号は必ず付けること。
- (2) 打者・次打者・走者・ベースコーチは、両耳つきのヘルメットを着用すること。捕手のマスク・ヘルメット・プロテクター・レガース・ファールカップも同様とする。（試合前の練習時においても着用すること。）【金属スパイク使用可】

7 その他の注意事項

- (1) ベンチは、組み合わせの番号の若い方を1塁側とする。
- (2) ベンチに入れる大人は、監督1名・コーチ2名・マネージャー1名・スコアラー1名の計5名とする。
- (3) 審判員への抗議は、ルールの解釈上の問題に限り、監督及び当事者にのみ認める。
- (4) 上記各事項の解釈、または未記載事項については、主催者及び審判団で協議し決定する。大会関係者（参加者・保護者なども含む）はこれに従うこと。
- (5) ファール球の処理は、各チームで対応すること。
- (6) 試合終了後、ベンチ周りのゴミ等は各チームで責任を持って処理すること。

8 参加申込み事項等に虚偽の事実が判明した場合

- (1) 大会進行時に判明した場合は、その時点で没収試合とする。
- (2) 大会終了後に判明した場合は、該当チームの成績は抹消する。そのチームが1～3位に該当していた場合は、空位とする。

9 参加チームからの協力について

- (1) 各チームから塁審2名を出すこと。（主審を上越市野球連盟審判部が担当する。各チームからは、塁審3名と記録1名を担当する。）
- (2) 塁審の際の水分補給については、こまめに各自の判断で必ず水分補給をすること。
- (3) 塁審の服装は、白色のシャツに紺または黒色ズボン、そして紺または黒色の帽子を着用することが望ましい。